

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 12 日 (2019.12.12)

【公開番号】特開 2019-150126 (P2019-150126A)

【公開日】令和 1 年 9 月 12 日 (2019.9.12)

【年通号数】公開・登録公報 2019-037

【出願番号】特願 2018-35749 (P2018-35749)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技媒体が遊技領域にある所定の通過口を通過することによる始動条件の成立に基づいて、抽選情報を取得する抽選情報取得手段と、

前記抽選情報取得手段が取得した抽選情報に基づいて、当りであるかを判定する判定手段と、

開始条件の成立に基づいて特別図柄変動を実行する特別図柄変動実行手段と、

前記始動条件の成立は満たされたものの前記開始条件の成立が満たされなかった場合には、所定数を上限として前記抽選情報を記憶する保留手段と、

前記保留手段が記憶したそれぞれの抽選情報及び実行中の前記特別図柄変動の抽選情報に対応する保留表示を行い、前記保留表示を所定の態様で所定の演出表示手段に表示可能な保留表示手段と、

一部の前記保留表示の態様を変化させる保留予告演出を実行する保留予告演出実行手段と、を備え、

前記保留予告演出は、前記保留手段が記憶したそれぞれの抽選情報及び実行中の前記特別図柄変動の抽選情報に対応する前記一部の保留表示の態様を特別演出によって変化可能な第 1 保留予告演出を含み、

前記第 1 保留予告演出は、前記演出表示手段に表示される前記一部の保留表示の態様の変化と、前記演出表示手段とは異なる前記遊技領域の所定位置にある発光体の発光色の変化とが行われ、

前記第 1 保留予告演出において前記発光体の発光色を変化させる際に、前記第 1 保留予告演出における変化後の色とは異なる色で前記発光体を発光させてから、前記演出表示手段に表示される変化後の保留表示と同等の色で前記発光体を発光させることを可能とし、

前記特別図柄変動が行われてから該特別図柄変動が終了するまでの間に、前記発光体を前記異なる色で複数回発光させることを可能とする

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するため本発明は、以下の構成を採用する。遊技媒体が遊技領域にある所定の通過口を通過することによる始動条件の成立に基づいて、抽選情報を取得する抽選情報取得手段と、前記抽選情報取得手段が取得した抽選情報に基づいて、当りであるかを判定する判定手段と、開始条件の成立に基づいて特別図柄変動を実行する特別図柄変動実行手段と、前記始動条件の成立は満たされたものの前記開始条件の成立が満たされなかった場合には、所定数を上限として前記抽選情報を記憶する保留手段と、前記保留手段が記憶したそれぞれの抽選情報及び実行中の前記特別図柄変動の抽選情報に対応する保留表示を行い、前記保留表示を所定の態様で所定の演出表示手段に表示可能な保留表示手段と、一部の前記保留表示の態様を変化させる保留予告演出を実行する保留予告演出実行手段と、を備え、前記保留予告演出は、前記保留手段が記憶したそれぞれの抽選情報及び実行中の前記特別図柄変動の抽選情報に対応する前記一部の保留表示の態様を特別演出によって変化可能な第1保留予告演出を含み、前記第1保留予告演出は、前記演出表示手段に表示される前記一部の保留表示の態様の変化と、前記演出表示手段とは異なる前記遊技領域の所定位置にある発光体の発光色の変化とが行われ、前記第1保留予告演出において前記発光体の発光色を変化させる際に、前記第1保留予告演出における変化後の色とは異なる色で前記発光体を発光させてから、前記演出表示手段に表示される変化後の保留表示と同等の色で前記発光体を発光させることを可能とし、前記特別図柄変動が行われてから該特別図柄変動が終了するまでの間に、前記発光体を前記異なる色で複数回発光させることを可能とすることを特徴とする遊技機。